

2015.9

東京・青山の coto mono michi at TOKYO より 秋の夜長はマイ酒器を選んでいつもと違うお酒の楽しみかたを! 京都職人との新たな協業第二弾! 「京の職人、京の酒器」展開催



coto mono michi at TOKYO では、京都職人工房 × coto mono michi at TOKYO によるイベント第二弾「京の職人、京の酒器」展を開催します。京都では「日本酒で乾杯条例」が発表され、日本酒を愉しむ機会が増え、My 酒器、My ちょこが文化になりつつあります。そして、職人の街、工芸の街京都ならではの酒器がたくさん生まれています。今回は「酒器」にフォーカスし、深まる秋に合わせ、味わい深い職人たちの酒器を集めてみました。ぜひ、本イベントを通してお気に入りの酒器を見つけに来て下さい。なお、会期中には「酒器を味わう」イベントとして、老舗酒造「キンシ正宗」の唎酒師をゲストに迎えたレクチャーとワークショップや、会場を移し、京都の時絵職人・追立睦さんとキンシ正宗の唎酒師・田中 明さんをゲストバーテンダーに迎え、京漆器と日本酒を楽しむ「職人 BAR」を開催します。合わせてお楽しみください。

<<開催概要>>

「京の職人、京の酒器」展

2015 年 10 月 1 日 (木) ~ 12 日 (月) 11 時 ~ 20 時

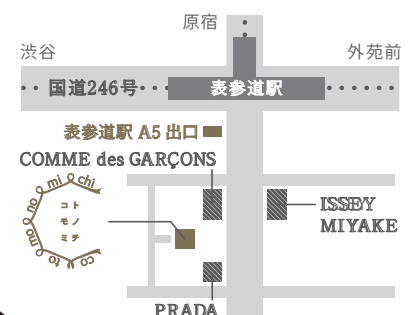
会場: coto mono michi at TOKYO (コト・モノ・ミチ)

107-0062 東京都港区南青山 5-2-16 青山フレックス A

TEL: 03-6427-6648

URL: <http://note.coto-mono-michi.jp/exhibition-kyoto-syuki/>

アクセス▶



《本リリースに関するお問い合わせ》取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PR 担当 株式会社 Casokdo 五十嵐 洋

住所: 〒141-0033 東京都品川区西品川 1 丁目 6 番 4 号

E-mail: igarashi@a-ms2.com TEL: 03-5436-7636 携帯: 090-1761-1417 FAX: 03-5436-7637

2015.9

<酒器のご紹介>

種田 真紀



赤絵細描小紋盃



赤絵細描雪文ぐい呑



赤絵細描華文杯

上仲 昭浩



ブリーチ加工濃紺デニム製 酒器袋



ムラ染グレーキャンバス製 酒器袋 家紋菱

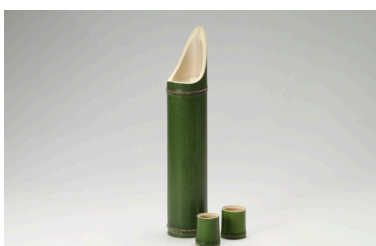


ムラ染グレーキャンバス製 酒器袋 家紋菱

真下 彰宏



京都産青竹おちょこ



京都産青竹とっくり おちょこ セット



京都産青竹とっくり

追立 陸



ぐい呑み 「清流のほとり」黒



曲げ輪つばぐい呑み「清風」



足高ぐい呑み「閃くヒカリ」

涌波 まどか



黄磁酒器



掛分酒器



青白磁酒器

《本リリースに関するお問い合わせ》取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PR 担当 株式会社 Casokdo 五十嵐 洋

住所: 〒141-0033 東京都品川区西品川1丁目6番4号

E-mail: igarashi@a-ms2.com TEL: 03-5436-7636 携帯: 090-1761-1417 FAX: 03-5436-7637

2015.9

<関連イベント>

1. 「酒器を味わう」

職人が作った酒器を使って、京都の老舗酒造「キンシ正宗」の
 唎酒師による、酒器と日本酒の関係をより深く楽しむための
 レクチャーとワークショップを開催します。

日時：10月3日（土）、1回目：14:00～、
 2回目：16:00～（1時間程度）

場 所：coto mono michi at TOKYO

講 師：田中 明（唎酒師／キンシ正宗取締役）

定 員：8名（各1回）

参加費：1,500円

申込み：03-6427-6648 または、info@coto-mono-michi.jp まで
 希望時間、お名前、人数、連絡先をお知らせください。



△coto mono michi at TOKYO 店内の様子



△トークイベント開催の様子

2. 「職人 BAR」

京都の蒔絵職人・追立陸さんとキンシ正宗の唎酒師・田中 明さんを
 ゲストバーテンダーに迎え、京漆器と日本酒を楽しみ尽くします。

会場：風花 (<http://tabelog.com/tokyo/A1306/A130602/13072944>)

ゲスト：追立 陸（蒔絵職人）、田中 明（唎酒師／キンシ正宗取締役）

価格：5,000円 / 人

【問い合わせ先・お申し込み先】

coto mono michi at TOKYO

URL：<http://store.coto-mono-michi.jp/>

TEL：03-6427-6648 縫（ぬい）まで

Mail：info@coto-mono-michi.jp



△2015年すみだモダン展示会の様子

「京都職人工房」とは

伝統産業の活性化をめざし、国際的視野とマーケティング力を兼ね備えた伝統産業の未来を担う若手職人の育成を目的に京都府が2012年11月に開設しました。異業種の交流から、事業計画作成等の実践的な研修、相互啓発等を通じて新商品や新ブランドの発信と共に、販路開拓の試行等に取り組む活動拠点でもあります。【運営事務局】：京都リサーチパーク株式会社 産学公連携部 TEL:075-315-8491 E-mail:dsn-info@krp.co.jp

<coto mono michi at TOKYOとは>

セメントプロデュースデザインが手がけるcoto mono michi at TOKYOは、地場産業の継続・発展を目指し、
 産地をまるごと伝える場所「産地ゴト Gallery」です。

ここでは定期的に「産地ゴト展」を開催することで、産地とここを訪れる人を繋げ、作り手の思いを紡いでいきます。

そのなかで、東京の中心にありながらも、期間限定の「魅惑の産地」へと七変化し続け、産地の職人たちの窓口として、産地をまるごと伝える「産地ゴト展」を開催しています。

私たちをとりまく衣食住の環境には、まだまだ知られていない逸品や、伝えられていない職人さんたちの技術が、たくさん眠っています。

私たちは産地のコンシェルジュとして、それらを生み出す「産地」と、ここに「訪れる人々」を繋げ、地場産業の継続、発展を目的とし、思いを紡いでいきます。

土地と人、次の時代へと繋ぐデザイン、そして作り手の想いと技を体感できる「産地ゴト展」に訪れてみませんか？

《本リリースに関するお問い合わせ》取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PR担当 株式会社 Casokdo 五十嵐 洋

住所：〒141-0033 東京都品川区西品川1丁目6番4号

E-mail：igarashi@a-ms2.com TEL：03-5436-7636 携帯：090-1761-1417 FAX：03-5436-7637